

平成30年度 第13回全道大学フットサル大会 兼第14回全日本大学フットサル大会北海道代表決定戦 開催要項

1. 主 旨 北海道内における大学フットサルの技術向上と健全な心身の育成を図り、大学フットサルの普及振興に寄与することを目的とし開催する。併せて、公益財団法人日本サッカー協会が主催する全日本大学フットサル大会へ北海道地域代表として出場するチームを決定する。
2. 名 称 平成30年度 第13回全道大学フットサル大会兼第14回全日本大学フットサル大会北海道代表決定戦
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人北海道フットサル連盟、一般社団法人札幌地区サッカー協会
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道体育協会、札幌市教育委員会、一般財団法人札幌市体育協会
6. 協 力 株式会社モルテン、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
7. 期 日 2018年6月30日(土)、7月1日(日)
8. 会 場 札幌市南区体育館
札幌市南区川沿4条2丁目2-1 TEL:011-571-5171
9. 参加資格 (1) (公財)日本サッカー協会に「フットサル1種」、または「サッカー1種」の種別で加盟登録したチーム(準加盟チームを含む。)に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
(2) (1)のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
(3) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
(4) 選手および役員は、複数のチームで参加できない。
(5) 本大会フットサル登録料(2,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
10. 参加チーム 参加申込みにより受理されたチームとする。
11. 大会形式 (1) 1次ラウンド及び決勝ラウンドにより実施する。ただし、参加チーム数によって変更する場合がある。
(2) 1次ラウンドは原則1グループ最大4チームで実施し、各グループ上位1位チームとグループ2位チームのうち成績上位チームが決勝ラウンドに進出する。ただし、参加チーム数によって変更する場合がある。
(3) 決勝ラウンドの組合せは抽選による。
(4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5又はその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
(5) 1次ラウンドの順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム(ア) 警告1回 1ポイント
(イ) 警告2回による退場1回 3ポイント

(ウ) 退場 1 回 3 ポイント

(エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑦ 抽選

(6) 1 次ラウンドの各グループ2位チームのうち、決勝ラウンドに進出するチームは、以下の順序により決定する。

① 各グループにおける総得失点差

② 各グループにおける勝点合計

③ 抽選

(7) 3 位決定戦は行わず、準決勝敗退の両チームを 3 位とする。

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1) ピッチサイズは原則として、40m×20mとする。

(2) 試合球は、モルテン製 ヴァンタジオ 4000 フットサル(F9V4001) 4 号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数:5名

交代要員の数:9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3名以内

(4) ベンチに入ることのできる人数は、12名以内(交代要員9名以内、役員3名以内)とする。

(5) ユニフォーム

① (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

ただし、2016 年 4 月 1 日施行の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は 2019 年 3 月 31 日まで旧規程による運用を許容する。

第 5 条[ユニフォームへの表示]※該当のみ抜粋

・GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示

・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅(10cm から 8cm に変更)

・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

⑥ 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

⑦ ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

⑧ その他、ユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

(6) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来てお

12. 競技規則

13. 競技規定

り、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

- (7) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
 - (8) 試合時間
1次ラウンド 24 分間(前後半 12 分間)、決勝ラウンドは、40 分間(前後半各 20 分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルはそれぞれ 5 分間(前半終了から後半開始まで)とする。ただし、参加チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。
 - (9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
 - ① 1次ラウンドは、引き分けとする。
 - ② 決勝ラウンドは、10 分間(前後半各 5 分)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
 - ③ 延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とする。
 - ④ PK方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
 - (10) タイムアウトは、決勝ラウンドを除いて適用しない。
14. 懲 罰
- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
 - (2) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
 - (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
 - (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 - (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

15. 参加料等

参加料:25,000 円(消費税込)、不帯同審判料:16,200 円(消費税込)

16. 参加申込

- (1) 参加申込書に記載する人員は、選手 20 名、役員 4 名を上限とする。
- (2) 参加申込は、所定の申込書(Excel)にて必要事項を記入し、期日までに所属地区協会を通じて申込先(A)、(B)宛にE-mailで送付すること。
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。
- (3) 参加料等は、申込みと同時に申込先(B)へ納入すること。
- (4) 申込締切日 2018 年 6 月 20 日(水) 17:00 必着
- (5) 上記(4)申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則認めない。
- (6) 申込先 (A) 〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41
北海道フットボールセンター 内
(公財)北海道サッカー協会
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
・参加申込書(E-mail)
※選手及びチームの登録番号を必ず記載のこと。
・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
・親権者同意書(郵送)ただし、2018 年度中に提出済みの場合は不要。
- (B) 〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2-6 松園ビル1階
(一社)北海道フットサル連盟
TEL:011-827-7638 FAX:011-827-9738
E-mail: entry-hff@futsal.jp (大会専用)
・参加申込書(E-mail)
※選手及びチームの登録番号を必ず記載のこと。

- ・参加料 25,000 円(消費税込)
- ・不帯同審判料 16,200 円(消費税込)
- ・大会参加料等振込口座
北洋銀行南郷通支店 (普)3912478
一般社団法人北海道フットサル連盟 会長 田嶋 眞一郎

17. 組合せ 組み合わせは、(公財)北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。
<http://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)
18. 帯同審判 (1) 参加チームは、2級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。
(2) 帯同審判員は、2日目午前までその業務に当たるものとする。
(3) 帯同審判員は、役員(監督は除く)と兼ねることはできる。
(4) 審判員を帯同出来ない時には、不帯同審判料 16,200 円(消費税込)を主管の(一社)北海道フットサル連盟に納入すること。
19. 監督会議 (1) 期 日 : 2018年6月30日(土) 8:10~
(2) 会 場 : 札幌市南区体育館 多目的室
20. 開会式 (1) 期 日 : 2018年6月30日(土) 監督会議終了後
(2) 会 議 : 札幌市南区体育館 多目的室
21. 表彰及び表彰式 (1) 優勝、準優勝、第3位には、表彰状及びトロフィーを授与する。
(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
22. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 参加チームはスポーツ保険又はそれに準じた保険に加入していること。
23. その他 (1) マッチコーディネーションミーティング
① 1次ラウンド: 監督会議時に併せて実施する。
② 決勝ラウンド: 各試合競技開始時間の40分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に、MCM室で行う。
③ マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。ただし、準決勝及び決勝においては、(公財)日本サッカー協会認定マッチコミッショナーが加わり行うこととする。
(ア) 電子選手証等のチェックのため持参(監督会議)すること。なお、決勝ラウンドでは、特に指示がない限り電子選手証等の提出は不要。
(イ) FP 及び GK それぞれの正副2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカー は不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色 1枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
(ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行なう。
(2) メンバー提出用紙
1次ラウンドのメンバー提出用紙は、各試合 40分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に大会本部運営責任者へ提出すること。決勝ラウンドはマッチコーディネーションミーティング時に提出すること。
(3) 電子選手証等
各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を監督会議及び試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。
※選手証とは、(公財)日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンやPC等の画面に表示した

ものは原則として認めない。

- (4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (7) 本実施要項に記載のない事項については、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会にて決定する。
- (8) 優勝チームには、2018年8月24日(金)～26日(日)(調整中)に大阪府／岸和田市総合体育館で開催する第14回全日本大学フットサル大会の参加を義務づける。なお、参加チームには、(公財)日本サッカー協会が定める基準により、宿泊費の補助があります。

以 上